

今後とも前向きに！

9月に入りました。暦のうえでは、秋を迎えようとしています。まだまだ暑い日が続いており、皆様も体調管理には十分気をつけていただきたいと思います。

さて、先月は、相次ぐ台風の発生とその被害が各地に深刻な事態を引き起こす結果となりました。改めまして、被災されました全ての方々に、心からお見舞いを申し上げますとともに、安心して生活できる環境が一日も早く整いますようお願いしております。

本村におきましては、台風9号が過ぎた翌日の大雨により、各地で冠水被害が発生したところがあります。1時間あたりの降雨量として、最大56mmを観測し、その前後と合わせ、短時間で100mm近い大雨となりました。今回の大雨は、本村が有している排水能力を超えるものとなり、まさに近年頻発している“ゲリラ豪雨”のような状況であったと感じております。

村は、災害対策本部を設置し情報収集に努めながら、道路冠水に伴う通行止め措置や浸水想定地区への避難準備情報の発信等を行ったところです。幸いにして人的被害はなく、大きな混乱も生じることはなかったと思いますが、今回の災害を教訓として、更なる防災対策に努めてまいります。

さて、村長に就任してから、まもなく3年が経過しようとしています。「持続可能なまちづくり」の実現を目指して、村民の皆様との対話をベースとしながら村政運営に努めてまいりました。目に見える成果があったのかという評価につきましては、皆様の判断に委ねたいと思いますが、今後とも、村民との協働によるまちづくりを意識しながら、様々な課題解決に向けて全力で取り組んでまいりたいと考えております。

平成31年には茨城国体が開催されます。本村はホッケー競技の会場となっており、阿漕ヶ浦公園の整備をはじめとした準備を進めているところですが、このイベントを一過性のものとして終わらせることのないよう、本村の魅力発信の絶好の機会として活用してまいります。

今後とも、本村の更なる活性化のため、ハード・ソフト両面において、関係者と協議を重ねながら、何事にも前向きにチャレンジしてまいりますので、引き続き皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年9月9日
東海村長 山田 修